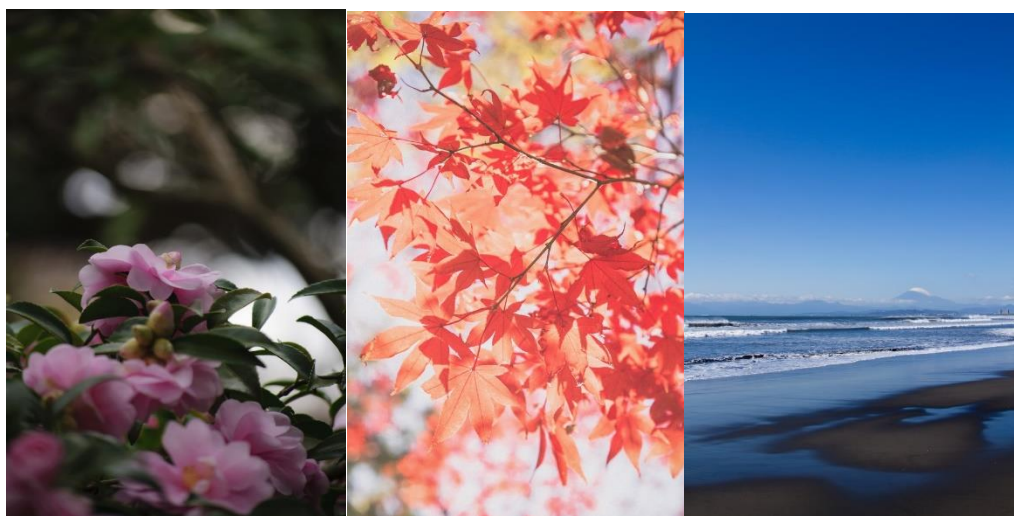


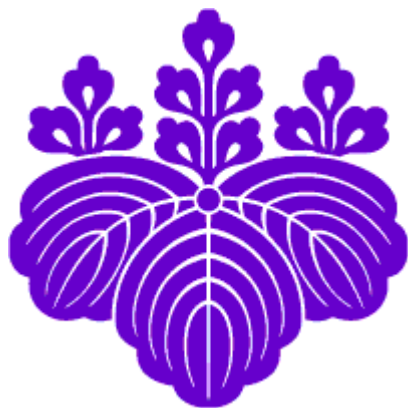
# 作文集

総合日本語Ⅶ読む書く



平成 28(2016)年度 秋学期

筑波大学 グローバルコミュニケーション教育センター



# 作文集を作ろう

2016 年度秋学期 総合日本語7読む書く

木戸光子・山口真葵



筑波大学グローバルコミュニケーション教育センター(CEGLOC)ホームページ

日本語教育部門＞日本語コース

＞学習の成果 Students' Work

<http://www.cegloc.tsukuba.ac.jp/page/dir000804.html>

のところに作文を載せる

- **A4 サイズ**
- **PDF ファイル**
- **実名またはペンネームを書く**
- **選んだ作文課題を書く**

作文1 『ものの言い方西東』

作文2 『ふむふむ おしえて、お仕事!』

作文3 『しのぶセンセにさよなら 浪花少年探偵団・独立篇』

作文1・2・3の中から1つ選ぶ

## 【手順】

- クラスメートに読んでもらう
- 評価シートでチェック
- 載せたい作文を選ぶ
- 作文を修正する

## 【宿題】

- レイアウトを工夫して、wordで作成
- 1月23日(日) 締切
- Manaba に提出

## 【提出後】

- 先生が確認してから PDF ファイルにする
- CEGLOC ホームページに載せる



# 『ものの言い方西東』 複数の立場から論述する

シウウギョウフウ ロナルド ケビン



「言葉で相手を気遣うこと」について、日本では近所の知り合いにお金を貸してもらった際に、感謝や恐縮などの言葉を発するかどうかは地域により異なるということである。例えば、近畿では感謝の言葉も恐縮の言葉も言うが、東北では両方とも言わない。その代わりに、東北の人は「助かった」というお礼めいた言葉を言う。つまり、言葉で相手を気遣うことは地域差があるということである。

感謝の言葉も恐縮の言葉も言う地域の人から見ると、どれほど親しくても、助けてもらったからにはしっかりと感謝の気持ちを伝えなければならぬと考えられる。なぜなら、相手を不快にさせたくないからである。例えば、友人の手伝いをした後、感謝の言葉など何一つも言ってくれなかったら、多少不快を感じるであろう。そこで、相手に同じような気持ちを感じさせたくないため、助けてもらった際に「ありがとう」や「すま

ない」などの言葉で感謝や恐縮などの気持ちをしっかりと伝えるべきである。つまり、相手の気持ちを大切にしているため、言葉で相手を気遣う。

しかし、感謝の言葉も恐縮の言葉も両方言わない地域の人から見ると、感謝の気持ちを伝えるためには、感謝の言葉より「助かった」などお礼めいた言葉の方がいいと考えられる。なぜなら、親しい人に対して丁寧な言い方をすると、他人行儀になるので、かえって失礼となるからである。日本では、親しい相手に対して丁寧な言い方はあまり使わない。故に、丁寧な言い方を使うと、相手と距離を取りたいという意味があり、逆に相手を不快にさせる場合もある。例えば、家族に醤油差しを取ってあげただけで、「ありがとうございました」と言われると、このよそよそしい態度に不快を感じるであろう。つまり、感謝の言葉や恐縮の言葉などを言わずに、お礼めいた言葉にするのも、相手を気遣っていることである。

私から見ると、感謝する際に、重要なのは言葉ではなく、態度だと考える。なぜなら、感謝の言葉をもらっても、心を込めていないのなら嬉しくないであろう。しかし、地域によって感謝の気持ちを言葉にする方法はそれぞれあるので、言葉だけでは心を込めているかどうかは判断できない。故に、感謝の気持ちを表す態度も重要である。例えば、言葉が通じなくても、笑顔でお辞儀をすれば、外国人でも感謝の気持ちを感じるであろう。このように、気持ちを伝える際に、言葉に拘るより態度を大切にされた方がいいのではないかと思う。

## 参考文献

小林隆・澤村美幸（二〇一四）「言葉で相手を気遣うかどうか」『ものの言い方西東』岩波書店

## 作文2 『ふむふむ—おしえて、お仕事！—』

呉昱緯 ゴ ユーウェイ

『ふむふむ—おしえて、お仕事！—』という本は、靴職人、お土産屋、動物園飼育係、フィギュア企画開発など、夢を叶え、技能と情熱をもって働く15職種16人の女性に、作家の三浦しをんがインタビューしたものである。本稿では、フィギュア企画開発をしている澤山みをへのインタビューを取り上げる。

澤山は今「株式会社バンダイ」で勤めている。昔からオタク文化が大好きなので、アニメ関係の会社に入って、フィギュア製作の企画開発を担当している。出身は美術大学のおかげで、人体の知識に基づいて、人形の形から動きまでが設計できるということである。一方、澤山はオタクらしく生活している。例えば、ビデオを買うならベータにしたり、パソコンを買うならマックにしたりするのである。澤山は、アニメに対する情熱で、自分の仕事にうまく思い入れているという社会性が高いオタクと認められている。

澤山の話によると、一番印象が残るところは生産プロセスの部分である。なぜなら、工程も細かいし、専門的な知識もあるのに、澤山は誰にも理解できるように説明したからだ。例えば、ラインナップや仕様を決めることから、色を塗って、パーツを接着することまで一つずつ紹介がある。たとえ細かい部分を省いても、素人にとっては充分詳しい情報である。

自分の立場から見ると、澤山の話を読んで、オタクに対する印象が変わった。もともとオタクはいつも家に引きこもって、ゲームをやったり、アニメを見たりする人だと知られているものの、澤山はそのようなオタクではなく、自分のオタク知識を職場で活用できる社会人である。例えば、先物買いするとき、自分のオタクセンスに沿って、キャラクターが行けるかどうか判断すること。また、質の高いアニメにあるキャラクターが立体化すると、魅力が出ない状況を判別することである。そういうことで、オタクは社会にも役に立つというイメージが与えられた。

三浦のインタビューについて、オタクの世界を他人に紹介できるということが分かった。そして、三浦が提出した問題はみんなの疑問に当たると思う。仕事の内容、オタクの人生など、できるだけ読み手の立場からインタビューをしていて、素晴らしいインタビューだと思う。しかし、時折インタビューの中でなぜ笑うのかがよくわからない場合もあるかもしれない。どのような理由で二人が笑っているのか、もし自分のオタク知識が全くなかったら理解できないと思う。

### 引用文献

三浦しをん(2015)『ふむふむ—おしえて、お仕事！—』新潮社(新潮文庫)

## 作文2 『ふむふむ—おしえて、お仕事！—』



『ふむふむ—おしえて、お仕事！—』という本は、靴職人、お土産屋、動物園飼育係、フィギュア企画開発など、夢を叶え、技能と情熱をもって働く15職種16人の女性に、作家の三浦しをんがインタビューしたものである。本稿では、フィギュア企画開発をしている澤山みをへのインタビューを取り上げる。

澤山みをさんは今「バンダイ」というおもちゃ株式会社で企画開発の仕事をする。この仕事の具体的な流れは、たとえば人形のラインナップや仕様を決め、キャラクターのイラストをデザイナーさんにお願ひし、決めポーズを決め、原型制作など細かい工程がいっぱいある。以前、澤山みをさんは相当濃いオタク少女だったが、美大に入った後、本当に専攻のデザインを勉強していたので、オタクに触れずに大学を過ごしてきた。でもその後、またオタクが再燃した。また、テレビで見たロボット物のアニメとロボットのおもちゃがきっかけで、アニメと連動したおもちゃの仕事に惹かれて、「バンダイ」に入った。

澤山さんは自分がどんなオタク生活をしていたのかを語った。歯医者に行くのと引き換えによくおもちゃを買ってもらった、ビデオ(β)購入したり、相当コアなアニメファンのための雑誌を読んだり、また誰よりもアニメ情報に詳しかったなど、色々な事例から澤山さんは正にオタクだったと思う。だが、このようにアニメに没頭したオタクなのに、アニメ心と売れ線を狙う心が食い違った時、うまく折り合いをつけられた。五、六種類のフィギュアを一度に作った時、一種類だけ冒険してみた。そのかわり、残りの四つか五つは多くの方が望んでいるものを作ったという。

澤山さんが自分の趣味と仕事をよくつなげたことは本当に羨ましいと思う。普通に澤山さんのようなコアファンの輦蹙を買うにわかファンには、消費者の立場に立って、よく受け入れられるタイプのおもちゃも出した。オタクとして情熱を保ちながら、プロ意識も貫いた。このような澤山さんを見習いたい。

このインタビューでは澤山さんが「バンダイ」に入った前の経験、「バンダイ」を目指したかったきっかけ、「バンダイ」での仕事と貰った成績を軽い口調で生き生きと読者に伝えてくれた。また、澤山さんの話に注を加えてくれ、澤山さんに企画開発の流れを聞いていた時、まとまりのような問い返しを何度も出て、とても読みやすいと思う。たとえば、「じゃあ、決めポーズをデザイナーさんとやってみたりしてるわけですね」、このようなところがとてもありがたいと思う。

### 引用文献

三浦しをん(2015)『ふむふむ—おしえて、お仕事！—』新潮社(新潮文庫)

張雅婷



2017/02/05

総合日本語 7 読む書く

名前：ラック チャンクンティ

## 作文集を作ろう

作文 2：読み手を意識して論述する

「フィギュア企画開発 澤山みを」

作者：やよい

『ふむふむ—おしえて、お仕事！—』という本は、靴職人、お土産屋、動物園飼育係、フィギュア企画開発など、夢を叶え、技能と情熱をもって働く 15 職種 16 人の女性に、作家の三浦しをんがインタビューしたものである。本稿では、フィギュア企画開発をしている澤山みをへのインタビューを取り上げる。

ふむふむ—おしえて、お仕事！—



15 職種 16 人の働く

女性に直撃取材！

妄想炸裂、物欲爆発

♥ ゆかいなお仕事人

澤山みをさんは器用で、穏やかな人である。もともとはオタクで、キャラクターが好きだったが、大学時代はオタク文化に触れずにいた。大学卒業後、また再燃して、ますます好きになっていた。現在は「株式会社バンダイ」の企画開発の仕事に勤めている。

## オタク時代



## 大学時代



## 卒業→株式会社バンダイに入社



澤山みをさんはインタビューで自分の人生について語っていた。インタビューによると、オタク人生はとても個性的で、いわゆる好むものは一般の人々と違うなどである。オタクは一般の人々と少しずれているにもかかわらず、澤山みをさんはバランスよく仕事をやっていた。また、澤山みをさんは仕事の面白さとむずかしさについてこのように述べている。面白さとしては、予想通りに商品が売れたら、最高に気持ちいいということがある。一方、むずかしさとしては、ずいぶん前に先物買いすること、および、立体化しても魅力が出ないキャラクター作品もあることがある。

このインタビューを読んで、澤山みをさんを尊敬するようになった。なぜかという、彼女はオタクでありながら、それを自分の能力と組み合わせて両立させて、効率的に仕事をするからである。話によると、思ったより開発の仕事はかなり複雑であることが実感としてわかった。一般的には、オタクはアニメに夢中になり、学業や仕事をおろそかにし、出世できないというイメージが強い。だが、澤山みをさんは違う。インタビューのように、自分が持っている社会性と消費者の立場で考えるプロ意識と、オタクでありながらストイックな考え方や姿勢を見せた。

作家の三浦しをんのインタビューにより、今まで思っていたひきこもりで何もできないというオタクのイメージを変えた。また、話の内容や流れなどが非常にわかりやすくまとめているので読みやすくなっている。さらに、話の中に興味深い言葉などを取り入れてあることから、話の最初から最後まで読みたくなるような感じであった。

#### 引用文献

三浦しをん(2015)『ふむふむ—おしえて、お仕事！—』新潮社（新潮文庫）



王敏雯

### 作文2 『ふむふむ—おしえて、お仕事！—』



『ふむふむ—おしえて、お仕事！—』という本は、靴職人、お土産屋、動物園飼育係、フィギュア企画開発など、夢を叶え、技能と情熱をもって働く15職種16人の女性に、作家の三浦しをんがインタビューしたものである。本稿では、フィギュア企画開発をしている澤山みをへのインタビューを取り上げる。

澤山みをは今、「株式会社バンダイ」の企画開発の仕事をしている。もともとはオタクで、キャラクターが好きだったが、大学時代はオタク文化に触れずにいた。卒業後、オタク魂がまた再燃して、アニメ関係の会社に入ったのである。

インタビューでは、まず澤山の入社動機と仕事の内容について話した。そこから話が広がり、仕事の内容を紹介した。複雑な作業で感性和根性の両方を求められる仕事だということが分かる。次に、澤山が自分のオタク年表を見せて、人生の選択一つ一つがオタクサイドのものになってしまうというオタク人生を紹介した。そして、仕事の面白さとむずかしさについて話した。おもしろさとしては、予想した通りに商品が売れたら、最高に気持ちいいということがある。一方、むずかしさとしては、ずいぶん前に先物買いすること、および、立体化しても魅力が出ないキャラクター作品もあることがある。

澤山の話を読んで、彼女は仕事と興味を両立させて、仕事で心が満たされていると感じた。澤山の仕事内容から見ると、物を生み出す仕事で、かなり複雑だということが分かる。しかし、澤山は難しさもありながら、面白さもあると思っている。なぜなら、澤山はこの仕事に興味を持って、熱心な姿勢で仕事を担ったからである。私は大変さの中にやりがいのあることを知り、感動した。澤山曰く「八十年代っぽい」オタク人生については興味深い。確かに、その時のオタクはアニメに没頭して学業や仕事をおろそかにして、出世できないイメージが強い。だが、このインタビューでは、澤山が持っている社会性と消費者の立場で考えるプロ意識と、オタクでありながらストイックな考え方や姿勢を見せた。

三浦しをんのインタビューは、生き生きとインタビュー当時の澤山の話し方や性格などを文字で再現した。時々ユーモアの言葉でつつこみを入れ、文章の面白さが増した。澤山のオタク

人生について話を広げたが、また澤山の仕事の話に戻ることができた。話の流れが自然で、澤山の仕事に対する情熱が伝わった。しかし、最後のインタビューの終わりのところが突然であり、より切りのいい質問で終わったほうがいいと思う。

#### 引用文献

三浦しをん(2015)『ふむふむ—おしえて、お仕事！—』新潮社（新潮文庫）

## 作文参 登場人物の立場から論述する

イミン

**本間**とお見合いをした相手であるしのぶ先生は彼女の元教え子の中西雄太くんから手紙を受け取った。そして、元教え子の田中鉄平と原田郁夫と一緒に中西雄太に会いに東京に来た。いつも通り会社にいた本間は東京で道に迷ってしまったしのぶ先生から電話がかかってきて、すぐ助けに行った。久しぶりにしのぶ先生と会えるために、わざわざ薔薇<sup>はなたば</sup>の花束を持って行ったが、しのぶ先生に喜んでもらえず、逆に原田と田中にかからかわれてた。しのぶ先生を泊まる予定のホテルに送って行ったあと、本間は夕方までその辺りをぶらぶらした。

**夜**、本間はしのぶ先生と彼女の元教え子たちと4人でホテルの地下にあるフランス料理店で一緒に食事をした。しのぶ先生はずっと何か心配事があったようで、いくら声をかけても曖昧な答えしかくれなかった。でも、食事の最後に明日一緒にディズニーランドへ行こうとデートに誘ってくれたので、次の日はデートに行くことになった。

**本間**はしのぶ先生と二人だけのドライブを楽しみにしていたが、結局は電車でディズニーランドに行った。そして、しのぶ先生が行きたいホーンテッドマンションに行った。ホーンテッドマンションの前は非常に混んでいるので、本間は諦めたかったが、しのぶ先生のために結局並ぶことにした。並んでいるときに原田と田中と会った。しのぶ先生はその二人に、ある赤いジャンパーの人を見張ってほしいと頼んだ。本間はしのぶ先生の行動によって、きつとしのぶ先生に何か隠されていると思って、さすがに不機嫌になってきた。正直に話してほしいと言ったところ、やっとしのぶ先生に誘拐事件のことを教えてもらって、赤いジャンパーの人は金を運ぶ役<sup>はこ</sup>だとわかった。本間は一緒にその人を見張るつもりだったが、幽霊の仕掛けが始まると、本来の目的を忘れて、気付いたとき、赤いジャンパーの人はもうバックを持っていなかった。

**本間**はしのぶ先生に原田と田中を連れて、近くにあるレストランで待つことを頼まれて、しのぶ先生が事件を解決するまで待つことになった。数時間後、本間は事件を解決してレストランに入ったしのぶ先生に飲み物を注文することを頼まれた。何がしのぶ先生に気に入ってもらえるのか考えながら、全種類を持っていった。本間がいない間に、事件の話はもう終わりなので、結局、一体しのぶ先生がどんなに大変な事件に巻き込まれたのか本間はわからなかったが、一番気になるのがしのぶ先生の明日の予定なので、夜の食事に誘ってみた。しかし、今回もしのぶ先生に返事をもらえなかった。

## 引用文献

東野圭吾 (1996) 「しのぶセンセの上京」『しのぶセンセにサヨナラ 浪花少年探偵団・独立編』講談社

### 作文 3 『しのぶセンセにさよなら 浪花少年探偵団・独立篇』

#### —登場人物の立場から論述する—

ウー ジャユー

息子の雄太の小学校時代の担任の先生、竹内先生が、雄太の友達と一緒に雄太に会いに東京に来た。その日、雄太の父はいつもと同じように仕事で忙しく、竹内先生たちのことは全て妻に任せた。ところが、仕事中に妻から電話が来た。一番下の子、利広が誘拐され、犯人からは五千万円の身代金が要求された。それを聞いて雄太の父は早速銀行に先に連絡を入れて、急いで家に戻った。そして、この件で妻と少し揉めた後、二人は、今のところは利広の安全が最優先だと考えて一先ず休戦した。竹内先生と元々家に泊まる予定だった雄太の友達には妻がホテルで泊まるようお願いした。竹内先生たちがホテルへ出発した後、また犯人からの電話が来た。明日、ディズニーランドのホーンテッドマンションで身代金を渡しに来いと言われた。

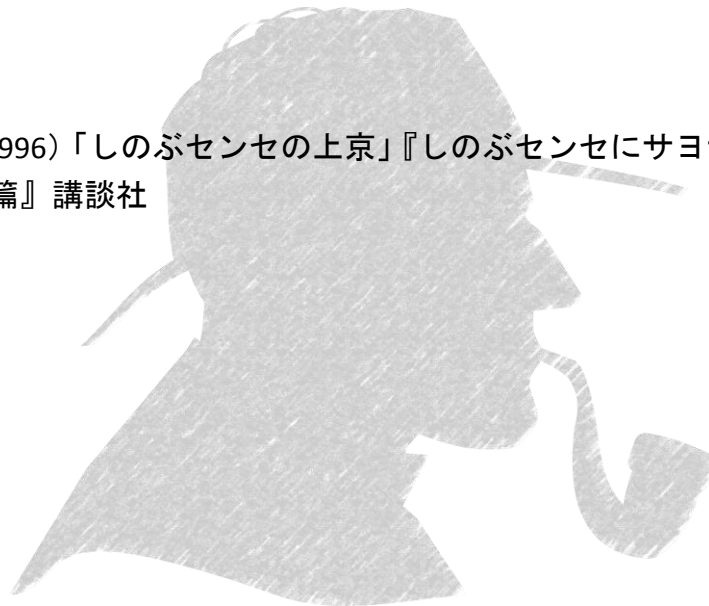
翌朝、中西夫婦は、昨日の今日なので、子供を留守番させるわけにもいかないと思い、家族全員でディズニーランドに行った。そして、指示通りに、娘の景子に身代金を持たせ、ホーンテッドマンションに並ばせた。雄太の父と妻は遠くから見張ることにした。景子は一時間ぐらいも並んで、金の入った鞆を持ったまま乗り物に乗った。ここまでは順調だったらしいが、驚くことに、景子がホーンテッドマンションから出てきた時、鞆はもうなかった。

雄太の父は、ふらふらと出てきた娘に問いかけようとした時、竹内先生も来てくれたと気付いた。軽く会釈した後すぐに景子を見て鞆の行方について質問したが、娘からはカプセルに乗った途端に眠くなって、気がついたらもう終点で、鞆もなくなっていたという答えが返ってきた。雄太の父は、金だけ取られて、利広が帰ってこなかったらどうしようかと頭がいっぱいで、思わず少し乱暴に景子の肩を掴んでさらに質問した。この時、雄太は景子の服の袖に貼り付けてあった、迷子センターのマークの付いている白い紙片に気付いた。早速迷子センターに行ったら、やはり利広がいた。犯人が利広に渡した便箋からは午後六時までディズニーランドから出るな、そして警察にも外部にも連絡するなという二つの指示が出た。雄太の父は、今はとりあえず家族の無事が先決だと思い、その指示に従うことにした。

この作品を雄太の父の立場から読んでみると、最初は、この人を冷たく、仕事もしくは他の女の人のことしか考えていないだろうと思えた。しかし、利広のことが心配で何度も冷静さを失った彼もやはりいて、この人もきっと最初から家族や、妻との仲をこうさせたいというわけではなかったのだろうと思うようになった。結婚しようと思った時、結婚した時、初めて子供ができた時、きっとこの夫婦でも最初は嬉しく、家族のためにこれから一生懸命頑張ろうと思ったのであろう。そんな思いがいつしか仕事や子供育てなどのストレスで忘れられてしまい、家族が切り裂かれるようになったこともよくあると思う。これは誰一人のせいでもなく、最初の気持ちを思い出させるきっかけが要るだけだ、という場合が大半だろうと思える。中西夫婦には、そのきっかけをここまでして作ってくれる、そんな家族思いの子供たちがいて、本当によかったと思う。

## 引用文獻

東野圭吾（1996）「しのぶセンセの上京」『しのぶセンセにサヨナラ 浪花少年探偵団・独立篇』講談社



### 作文3：登場人物の立場から論述する

朱 会琴

#### 選んだ登場人物：中西景子

中西家が大阪から東京に来てから、景子の両親の夫婦仲が悪化して離婚話にまで至った。家族を再び団結させるために、景子は弟の雄太とともに、末っ子の利広の誘拐事件を図った。また、雄太の友達である鉄平と郁夫が、大阪から来てくれることもあり、実行を決めた。



鉄平らが訪れてきた日の朝に、景子は友達の家に行き、利宏を預かってもらった。その時に、雄太は来てくれた鉄平と郁夫に誘拐の手伝いを頼み、二人が納得してくれた。雄太は彼らに小型レコーダを渡し、五千万円を要求した脅迫電話を中西家にかけてもらった。利広が誘拐されたということを知り、仕事中の景子のお父さんが急いで帰ってきた。その後、景子も帰宅し、鉄平らと一緒に来てくれた雄太の元先生であるしのぶに会い、短い挨拶をした。景子はしのぶに誘拐の計画を知らせなかった。しかし、しばらくすると、誘拐のことで慌てたお母さんは、元々中西家に泊まる予定の鉄平らをホテルで泊まらせることにした。午後、鉄平らが予定通りに、外からお金の受け渡し方法を指示する電話をかけてきて、中西夫婦を一層焦らせた。



その日の夜に、計画したように、利広は景子の友達に鉄平らの住んでいるホテルに連れられて行った。翌日、景子は何も知らないふりをし、利広の救出に取り組み、五千万円の入ったバッグを持って東京ディズニーランドのホーンテッドマンションへ受け渡しに行った。だが、出発する前に、お金を出し、わざと膨らませたビーチボールを入れた。ホーンテッドマンションに到着したところに、鉄平らが協力に来てくれた。彼らは事前に約束したように利広を迷子センターに行かせたのだ。しかし、しのぶも誘拐事件に気付いたか、その場に来た。景子は電話の指示通りに一人でお化け屋敷のカプセルに乗り、終点に着く前に、しのぶの目を盗んでひそかにバッグをすぐ後ろにいる鉄平らに渡した。



景子は東京ディズニーランドで待っている両親に、知らないうちにお金が犯人に取られたと言った。利広については知らせられていなかったふりをし、彼らを焦らせた。雄太は両親に、景子の袖にあらかじめ貼っておいた紙片を手がかりとして、利広が迷子センターにいることを告げた。そして、彼らの計画通りに、両親が迷子センターで利広を見つけた。利広は「午後6時まで東京ディズニーランドを出てはいけない」という雄太が書いた犯人からの手紙を取り出



した。両親が息子の誘拐事件で再び心が結び付けられたようで、この犯人からの指示をきっかけに、**家族団らん**で楽しく遊ぶことにした。計画は成功したものの、景子と雄太は、これから両親に白状し、真正面から離婚を考え直させようと考えているのである。



私は、景子は**賞賛に値する**女の子だと考えている。なぜなら、家庭崩壊という困難に臨んでいた際、彼女は長女として兄弟を率いて大胆に解決策を模索した一方、実行した時にも慎みと知恵を見せたからである。例えば、弟の誘拐をしたものの、弟の安全に気配って信頼できる友達の家や鉄平らのホテルに預けた。また、お金の受け渡しに行った時に、大金を持つことが危険だと知り、わざとビーチボールに変えたのである。つまり、彼女は**責任感**、そして**勇気**や**知恵**に満ちた女の子で、評価に値すると思うのである。

#### 参考文献:

東野圭吾(1991)「しのぶセンセの上京」『しのぶセンセにサヨナラ』講談社文庫、pp.141-185

#### 図の出所:

<http://image.search.yahoo.co.jp/search?p=%E5%AE%B6%E6%97%8F%E5%B4%A9%E5%A3%8A%E3%81%AE%E5%AD%90%E4%BE%9B&ei=UTF-8&rkf=1&oq=>(2017年2月2日アクセス)

[http://image.search.yahoo.co.jp/search;\\_ylt=A2RCMZMJJJYPBgAQzuU3uV7?p=%E8%AA%98%E6%8B%90%E9%9B%BB%E8%A9%B1&aq=-1&oq=&ei=UTF-8](http://image.search.yahoo.co.jp/search;_ylt=A2RCMZMJJJYPBgAQzuU3uV7?p=%E8%AA%98%E6%8B%90%E9%9B%BB%E8%A9%B1&aq=-1&oq=&ei=UTF-8)(2017年2月2日アクセス)

[http://image.search.yahoo.co.jp/search;\\_ylt=A2RCKwfVmJJYSVUAMSCU3uV7?p=%E3%83%87%E3%82%A3%E3%82%BA%E3%83%8B%E3%83%BC%E3%83%A9%E3%83%B3%E3%83%89%E5%AE%B6%E6%97%8F%E5%9B%A3%E3%82%89%E3%82%93%E3%81%A7&aq=-1&oq=&ei=UTF-8](http://image.search.yahoo.co.jp/search;_ylt=A2RCKwfVmJJYSVUAMSCU3uV7?p=%E3%83%87%E3%82%A3%E3%82%BA%E3%83%8B%E3%83%BC%E3%83%A9%E3%83%B3%E3%83%89%E5%AE%B6%E6%97%8F%E5%9B%A3%E3%82%89%E3%82%93%E3%81%A7&aq=-1&oq=&ei=UTF-8)(2017年2月2日アクセス)

[http://image.search.yahoo.co.jp/search;\\_ylt=A2RCAwP7mZJY9loA00qU3uV7?p=%E5%B9%B8%E3%81%9B%E3%81%AA%E5%AE%B6%E6%97%8F&aq=-1&oq=&ei=UTF-8](http://image.search.yahoo.co.jp/search;_ylt=A2RCAwP7mZJY9loA00qU3uV7?p=%E5%B9%B8%E3%81%9B%E3%81%AA%E5%AE%B6%E6%97%8F&aq=-1&oq=&ei=UTF-8)(2017年2月2日アクセス)